



衆議院議員 長島昭久 プロフィール

○選挙区 東京都第21区(立川市・昭島市・日野市)

○住所 190-0022 東京都立川市錦町2-2-5アオイビル3F

TEL 042-548-2700 FAX 042-548-2711

HP <http://www.nagashima21.net>

Email tokyo21@nagashima21.net

Twitter @nagashima21 LINE:@nagashima21

facebook www.facebook.com/aki.nagashima21

WeBLOG <http://blog.goo.ne.jp/nagashima21>

○本籍地 東京都立川市 ○出身地 神奈川県横浜市

○生年月日 1962年2月17日(寅年) ○家族 妻、娘2人

政党 職

民進党(公認)

民進党東京都連幹事長、民進党東京都第21区総支部長

過去の役職

- 2003.12~2004.9 衆議院安全保障委員会理事、テロ防止・イラク支援特別委員会委員、武力攻撃事態への対処に関する特別委員会委員
- 2003.12~2004.9 民主党「次の内閣」防衛庁副長官
- 2004.10~2005.8 拉致問題特別委員会理事、文部科学委員会委員
- 2005.9~2006.9 民主党「次の内閣」防衛庁長官、衆議院安全保障委員会筆頭理事
- 2006.10~2007.8 民主党政調副会長
- 2006.11~2007.11 民主党国対副委員長
- 2007.10~2009.8 民主党副幹事長
- 2009.3~2009.10 海賊対処ならびにテロ防止・協力支援特別委員会理事
- 2009.9~2010.9 防衛大臣政務官
- 2010.9~2011.1 民主党国対副委員長
- 2010.9~2011.9 衆議院外務委員会筆頭理事
- 2011.9~2012.9 内閣総理大臣補佐官(外交及び安全保障担当)
- 2012.9~2012.12 防衛副大臣
- 2013.1~2013.8 民主党国民運動委員長
- 2013.9~2014.9 民主党副幹事長 民主党「次の内閣」国家公安委員長・拉致・防災担当
- 2015.1~2015.9 衆議院外務委員会委員、科学技術推進特別委員会委員、安保法制特別委員会委員
- 2016.1~2016.9 衆議院文部科学委員会筆頭理事、外務委員会委員、民進党「次の内閣」外務大臣
- 2016.9~現在 衆議院文部科学委員会筆頭理事、科学技術・イノベーション推進特別委員会委員

主要学歴

- 1984.3 慶應義塾大学法学部法律学科卒業、1986.3 同 政治学科卒業
- 1988.3 慶應義塾大学大学院法学研究科修士課程修了(憲法学)
- 1997.5 米国ジョージア・ホプキンス大学高等国際問題研究大学院(SAIS)修士課程修了

過去の職歴

- 1989.4~1992.3 東京文化短期大学非常勤講師(憲法学)
- 1990.2~1993.6 衆議院議員石原伸晃公設秘書
- 1992.7~1993.4 平成政策研究所主任研究員
- 1993.9~1995.4 米国ヴァンダービルト大学客員研究員
- 1997.8~1999.12 米国外交問題評議会研究員(日本人初・アジア安全保障研究)
- 2000.1~2000.12 同 上席研究員(非常勤)
- 2000.11~2001.10 東京財団主任研究員
- 2003.1~2003.11 海上保安庁政策アドバイザー
- 2010.9~2014.3 慶應義塾大学法学部講師(非常勤)
- 2006.4~現在 中央大学大学院公共政策研究科 客員教授
- 2010.6~現在 日本スケート連盟副会長・国際部長兼任

賞罰

第3回「読売論壇新人賞」最優秀賞(1997年)

選挙歴

- 2000.10 衆議院補欠選挙に敗北。落選翌朝から街頭演説、浪人生活3年間。
- 2003.11 第43回総選挙で衆議院初当選
- 2005.9 第44回総選挙で衆議院2期目当選
- 2009.8 第45回総選挙で衆議院3期目当選
- 2012.12 第46回総選挙で衆議院4期目当選
- 2014.12 第47回総選挙で衆議院5期目当選

主要著作

- 『「活米」という流儀-外交・安全保障のリアリズム』(講談社、2013年10月)
- 『日米同盟の新しい設計図-変貌するアジアの米軍を見据えて-』(日本評論社、2002年、[第二版]2004年)
- 【共著】『国防の論点-日本人が知らない本当の国家危機』石破茂、森本敏との共著(PHP研究所、2007年)
- 【共著】『図解アメリカのしくみ-この国がわかれば明日の世界が見えてくる!』柳沢賢一郎(編著)(中経出版、1999年、[Version 2] 2002年)
- 【共著】『日米同盟-米国の戦略』マイケル・グリーン、パトリック・クローニン(編著)、川上高司(翻訳)(勁草書房、1999年8月)原書 THE U.S - JAPAN ALLIANCE: PAST, PRESENT, AND FUTURE, edited by Michael J. Green and Patrick M. Cronin (The Council on Foreign Relations, Inc, 1999)
- 【共著】『安全保障のビッグバン』(第3回読売論壇新人賞入選論文集)(読売新聞社、1998年)